# 令和2年度　2学年　臨時休業中課題　(5/7～5/31)

| 科　目 | 課題とやり方<br>学習のポイント | 提出の有無 |
|---|---|---|
| 現代文 | 教科書『山月記』の学習。→郵送したプリントの指示に従って学習すること。<br>難しい語句が多い漢文調の文章なので、しっかり朗読できるようにすること。 | 教科担当の指示に従う。 |
| 古典 | 教科書　古文編「小式部内侍が…」と漢文編「呉越同舟」「知音」→指示に従って学習すること。<br>漢文は特に今までの学習が不十分なので、句形や重要語に注意し、『精説漢文』を参考に学習すること。 | 教科担当の指示に従う。 |
| 日本史Ｂ | 教科書P36～37(飛鳥文化)、P40～41(白鳳文化)、P54～60(天平文化)、P64～67(弘仁・貞観文化)、P72～78(国風文化)、P93～95(院政期の文化)の古代・中世初期の文化項目に関して、各時代の文化の特色や文化を通じてその時代の特色およびその文化を代表する文化財・文学作品・宗教などをノートにまとめる。その際、図説も参考にする。<br>前回の臨時休業中課題の指示プリントに記した〔まとめるポイント〕に基づいてノートを作成する。その上で、各文化の特色と成立の背景について300～400字程度の文章にまとめる。以下に文章にまとめる際のポイントを記す。@飛鳥文化：仏教の受容を踏まえて説明できる。@白鳳文化：律令国家形成期の時代背景を踏まえて、初唐文化の影響を考慮して説明できる。@天平文化：鎮護国家思想による仏教文化を盛唐文化の受容を踏まえて説明できる。@弘仁・貞観文化：平安初期の都を中心とする貴族文化の発展と密教が文化・社会に及ぼした影響を説明できる。@国風文化：遣唐使の廃止などを踏まえ、浄土信仰、かなの成立による国文学の発達に着目して、貴族の生活・文化を説明できる。@院政期の文化：中世初期の貴族文化の変容と武士や庶民の活動および文化の地方普及の様子を説明できる。；今回の課題分は今後の定期考査の出題範囲に含まれる。 | 最初の授業でノートを提出する。 |
| 世界史Ｂ | 前回の教科書ｐ１０～２７に加えてｐ５１ローマ世界まで、マスター問題集ｐ２３まで学習しておく。以後の考査の範囲に含めていきます。<br>現代の制度や思想の源流（おおもと）をたどればオリエント世界や、地中海世界で古代のギリシア人・ローマ人が生み出したものがたくさんあることが見えてくるはずです。例えば、暦は何のためにつくられたのか。文字はどんな文字がどういう役割を果たしてどう発展していくのか。ギリシアではアテネなどで古代民主政が成立するが、これまたどうしてどんな経緯をたどってどんな民主政なのか。キリスト教ってどういう風に誕生してどう発展していくのか。ものごと突然現れるわけない。必然（合理性）がある。だからまずは事実を踏まえてよく考える。暦・文字・古代民主政・キリスト教以外にもこれはというテーマがあれば、テーマを見つけて、それについてレポート用紙３枚以上にまとめて提出。授業に値するものとして評価されるのでその点は要注意！ | 最初の授業でレポート提出。 |
| 政治経済 | 教科書 P16～P19,P28～P31 までをよく読み、演習ノート P10～P13,P22～23 までをやる。<br>① 演習ノートの左側ページの空欄の重要語句を埋める。空欄の語句以外でも自分で重要と思った語句、説明には下線を引き、さらに教科書からも重要語句、説明も書き加えること。<br>② 演習ノートの WORK（右側ページ）は自分で考えて解答し、間違えた箇所は、添削をして必ず正しい答えを書き、解説書の重要ポイントも余白に書き込むこと。<br>③ ①②を終えたらプリント２枚（A3 サイズ）を教科書、資料集を参考にし、考えて解答する。<br>＝評価基準＝<br>Ａ：設問の意味をよく理解し、適切に解答できている。<br>Ｂ：設問の意味を概ね理解し、解答できている。<br>Ｃ：設問の意味を理解できていない、よって解答も的外れである。 | 最初の授業・教科担当者<br>※プリントは必ず名前を記入し、左上をホチキス止めする。 |
| 数学Ⅱ | ・教科書Ｐ.62～Ｐ.91 第３章の自学自習 *(動画配信予定)*。<br>・４プロセス【図形と方程式】Ｐ.2 ～ Ｐ.60 の中のＡ問題を解く。<br>・全ての公式が大事。特に直線の公式 $y - y_1 = m(x - x_1)$ を絶対に使え！当分 y = ax+b は使うな！<br>・例題、応用例題の解説を中心に動画配信をします。 | ・４プロセス<br>【図形と方程式】 |
| 数学Ｂ | 特になし | |
| 化学基礎<br>A類型 | 教科書：「第３章：粒子の結合」Ｐ．５６～８４　の熟読を　する。それを受けて、以下の問題を解く。<br>Ａ類型<br>①　問題集：「フォローアップドリル化学基礎：物質の構成と化学結合」　Ｐ．１４～Ｐ．２３　の予習。<br>・　赤ペンで解答合わせをした「フォローアップドリル」を提出。<br>初学になります。まず、教科書をしっかりと読み、演習に取り組んでください。小テストを実施します。 | 最初の授業で担当者に提出。 |

| | | |
|---|---|---|
| 化学基礎<br>B類型 | B類型<br>① 問題集：「フォローアップドリル化学基礎：物質の構成と化学結合」P．１４～P．２３ の予習。<br>② 問題集：「リードα 化学基礎＋化学」<br>P．２６－基礎チェック問題全問 P．２７－基礎ドリル全問<br>P．２８－基本例題NO．７、基本例題NO．８<br>P．２９－基本例題NO．９、基本問題NO．４１<br>P．３０－基本問題NO．４５、基本問題NO．４６<br>P．３１－基本問題NO．４８、基本問題NO．５０<br>P．３３－基本問題NO．６０ → レポート用紙等に解答する。<br>・ 赤ペンで解答合わせをした①：「フォローアップドリル」に、赤ペンで解答合わせをした②：「リードα 化学基礎＋化学」のレポート用紙等をはさみ、今までの休業課題と併せて提出。<br>・ 初学になります。まず、教科書をしっかりと読み、演習に取り組んでください。小テストを実施します。 | |
| 生物 | ◎B類型（生物選択者）セミナー生物（問題集）P.１９～２１の①～⑧<br>専用ノートにやって出す。 | 休業明けの最初の授業で、学習ノートとともに提出。 |
| 物理 | ①教科書 P.6～23 を読む。<br>②リードα 第 1,2 章 ♦付の基本問題に取り組む。<br>６日までの課題で、物理基礎で学習した「直線上の運動」について復習をした。７日以降の課題では２年生の範囲である「平面上の運動」に踏み込む。端的に言うと、２次元の運動について整理ができるようになる。<br>初学なので、教科書をしっかりと読み、演習に取り組もう。補足・解説動画を順次アップする予定。勉強のお供にぜひ。 | リードα該当範囲を提出用ノートに解き、最初の授業で担当者に提出。 |
| 保健体育 | （体育）<br>① 東南体操<br>② 補強運動（腕立て・腹筋・背筋）<br>③ 体つくり運動（自宅トレーニング）<br>④ 記録用紙の記入<br>（保健）<br>① プリントの穴埋め、記述式問題に取り組む | （体育）<br>・記録用紙<br>※最初の体育授業<br>（保健）<br>・プリント<br>※最初の保健授業 |
| 家庭基礎 | ①さらしのプリーツマスクをつくる。<br>配布した材料を使って、作り方プリントに従って各自マスクを製作する。<br>②マスク製作の振り返りシートを記入する。<br>③教科書P4～P15・資料集P2～P7を参考に「家庭科学習ノート」P1～P4を取り組む。<br>ＨＰに載っている「マスクの作り方」も参考にしてください。 | ①②最初の授業で提出<br>③提出は後日指示 |
| コミュ英Ⅱ | 5/6 までの課題について…<br>ターゲット 1900 は学校再開後、確認するテストを行います。（授業中に小テストを行うか、定期テストとして出題するかは未定です。）<br><br>5/7 以降の課題について…【すべて教科書に直接書き込むこと】<br>教科書 World Trek Lesson1 What Happens in Your Country in April?の Part 1～3 の本文を読み、新出単語の意味・品詞を調べて記入する。右ページの Practice と左ページ本文下の Q1, Q2 に解答し、答え合わせをする。<br>教科書 p.14, 15 の Grammar Review A～C に解答し、答え合わせをする。<br>辞書を引こう！ | 提出は後日指示 |
| 英表Ⅱ | 5/6 までの課題について…<br>教科書 Dual Scope Unit1, Unit3, Unit9 の答え合わせから授業を開始する予定でしたが、休校延長に伴い、答え合わせをして提出。<br><br>5/7 以降の課題について…<br>教科書 Dual Scope Unit14, Unit15, Unit16 の問題をノートに解き、答え合わせをして提出。<br>辞書を引こう！ | 提出は後日指示 |

◎5 月 7 日以降の課題は授業の代わりとなるものです。
◎課題で学習したことは適切に評価し、取り組みが十分でないと判断された場合は補充の指導に取り組んでもらうこととなります。

自ら考え学ぶ力をしっかり伸ばし、学力をつけること